

指揮：竹本泰蔵 管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団



シンフォニック シネマ in 新歌舞伎座



竹本泰蔵

関西フィルハーモニー管弦楽団
©s.yamamoto



第1部 大人の映画音楽 ～シネマコレクション～

- ♪ 「80日間世界一周」
- ♪ 「ドクトル・ジバゴ」
- ♪ 「ゴッドファーザー ～愛のテーマ～」
- ♪ 「ひまわり」
- ♪ 「太陽がいっぱい」
- ♪ 「道 ～ジェルソミーナ～」
- ♪ 「2つのパリ物語 (赤い風車/男と女)」
- ♪ 「男はつらいよ」
- ♪ 「風と共に去りぬ ～タラのテーマ～」

※曲目変更の際はご了承ください。

第2部 オードリー・ヘプバーン ～シネマコンサート～

- ♪ 映像「華麗なる妖精 オードリー・ヘプバーン」より
演奏曲「ムーン・リバー」(映像上映時間:約4分)
- ♪ 映画「シャレード」より
演奏曲「シャレード」(映画上映時間:約4分)
- ♪ 映画「ローマの休日」より
演奏曲「ローマの休日」(映画上映時間:約28分)

※映像提供:株式会社プレントラスト
※画像は公演で使用される映画画像の一部です。



12月2日(土)15時開演

[料金(税込)]
全席指定 6,500円

最速先行予約 (インターネット予約) 新歌舞伎座ネットチケット
8月25日(金)11時00分～9月1日(金)23時59分



一般発売 (電話・インターネット予約) 9月29日(金)10時より

新歌舞伎座テレホン予約センター (10時～16時)
☎ 06-7730-2222 ※電話番号はお間違いのないようおかけください。

新歌舞伎座ネットチケット <https://shinkabukiza.pia.jp/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 247-378)
e+(イープラス) <https://eplus.jp/>
ローソンチケット <https://l-tike.com/> ほかも発売
※劇場チケット売場販売は未定です。一般発売以降にお問合せください。
※未就学児のご入場はお断りいたします。

15名様以上のグループ鑑賞
ご予約承り中
新歌舞伎座 営業課 (平日 11時～16時)
☎ 06-7730-2121

大阪 新歌舞伎座 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6丁目5番13号

「なんば」から電車で3分
近鉄線「大阪上本町駅」⑭出口直結
地下鉄千日前線・谷町線「谷町九丁目駅」徒歩5分

※諸般の事情により掲載情報は変更となる場合がございます。新歌舞伎座ホームページ等で最新情報をご確認の上、ご来場くださいますようお願い申し上げます。

最新情報は 新歌舞伎座 または ☎ 06-7730-2121 (平日 11時～16時)

指揮：竹本泰蔵 管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団

シンフォニック シネマ in 新歌舞伎座

竹本泰蔵

1977年に開催されたカラヤン・コンクール・ジャパンで、ベルリン・フィルを指揮し、第2位に入賞。

カラヤン氏に招かれて、ベルリンを中心に研鑽を積む。

帰国後は全国の主要オーケストラに客演し、第一線で活躍中。

近年では、「映画の感動をライブ・コンサートで」との熱い想いをこめて、映画で使われたサウンドに出来るだけ忠実なスコアを復元したオーケストラ楽譜「オリジナル・シネマ・サウンズ」(O.C.S)シリーズを制作。次々にコンサートでとり上げ、その本物のサウンドで、多くの聴衆を魅了し続けている。

名古屋芸術大学 特別客員教授

所属(有)ともだち：www.tomodachi-web.com/takemoto/

関西フィルハーモニー管弦楽団



©s.yamamoto

1970年発足、2018年公益財団法人化。2020年に楽団創立50周年を迎えた。関西を代表するオーケストラの一つとして、文化・社会への貢献を目指し活動を行っている。

世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイ音楽監督のもと、藤岡幸夫が首席指揮者に、飯守泰次郎が桂冠名誉指揮者に就任している。2023年より、鈴木優人が首席客演指揮者に就任した。

人間の営みから生まれた音楽…「ヒューマニズム」をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視し、演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用。クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。

飯守泰次郎×関西フィル「ワーグナー特別演奏会」(2021年1月23日 ザ・シンフォニーホール)が2021年度音楽クリティック・クラブ賞本賞を、山田和樹×関西フィルほか大阪4楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」(2022年9月8日ほか 住友生命いずみホール)が、2022年度音楽クリティック・クラブ賞本賞を受賞。

BSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8時半)に藤岡幸夫と共に出演中。

2023年10月に楽団2回目となる欧州公演(3カ国3都市)を開催予定。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

Twitterアカウント @kansaiphil



近鉄

さあ、万葉の時へ。



大阪・奈良・京都を結ぶ
観光特急「あをによし」